

SS5000 IIの後継機種として販売開始になりました！

市場のネットワーク環境にマッチした通信性能を追求し、業務に最適なセキュリティ環境を提供します。

SS5000 IIに比べて**大幅な通信速度のアップ**や、**テレワークを考慮した機能**なども追加されています。



SS7000

◆ SS5000 IIからの主な変更点 ◆

1



スループット向上

POWER UP

SS7000
SS5000 II

SS5000 IIと比べ、
通信速度は大幅アップ！

NEW

USBメモリ
スキャン

安全に利用したい、【※】
USBメモリスキャン機能！

ブロック率の強化で

業務PCを徹底ガード！

SS7000



リモートVPN専用アプリで、
セキュアにテレワーク利用！

エンドポイント
セキュリティ
(ESET)

3



NEW

RC

リモートコネク
トアプリケーション

テレワーク

NEW

VPN

リモートコネク
ト

4

◆ ESETライセンス数 > Std:15、 Pro:30(最大60)

◆ リモートコネクトライセンス数 > Std:15 ※但し同時接続は10、 Pro:30(最大60) ※但し同時接続は20

【※】 USBメモリスキャンは一括検疫はできません。ダウンロードするファイルに対し検疫します。

安心のサポート体制もご利用頂けます！

無料ウィルス駆除サービス（無料）

代替機発送サービス（オプション）



リモート駆除

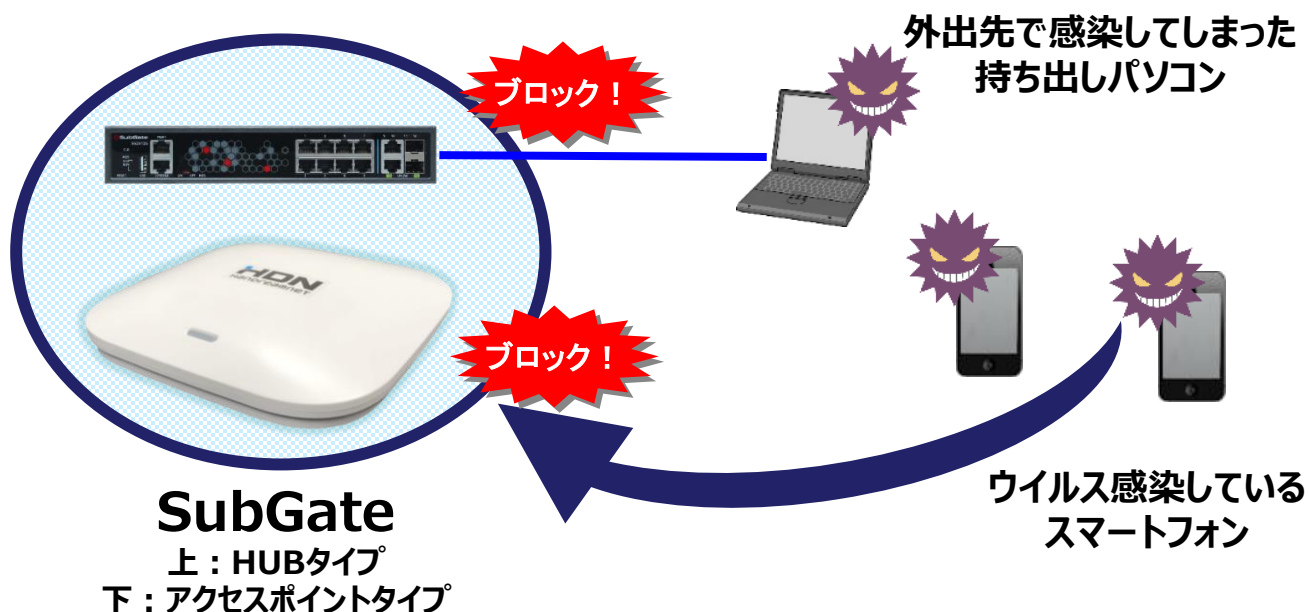
駆除できなければ
駆けつけ訪問

代替機



社内のウイルス拡散をブロックする「SubGate」

UTMを設置したからといって、社内NWが安全かと言われるとそうではありません。万が一、ウイルス感染しているパソコンを社内NWに接続しても、SubGateを設置することで**社内NW内のウイルス拡散を防ぎます。**



私用機器を勝手に接続させない「GE1000」

社内NWに勝手に私用機器を接続し、「ウイルス拡散」・「情報漏洩」などあっては会社としての信用を失い兼ねません。そうならないためにも、**接続を許可しないパソコンやスマートフォンを検知し通信をブロック**する機能をもつ「GE1000」が役立ちます。

